

# 楽しく“ものづくり”をしよう！ 自分の未来を創り出そう！

岐阜県立多治見工業高等学校『セラミック工学科』は  
令和6年度岐阜県立高等学校の入学者選抜における  
【県外募集実施学科】です。



## ①学校の特徴：窯業のまちの、創立120年を越える伝統校

- ▼本校は明治31年設立の岐阜県陶磁器講習所をルーツとする、県内屈指の伝統校であり、中でも「セラミック工学科」は県内唯一の、地域に密着した特色ある学科です。
- ▼セラミック工学科では、伝統的な焼き物に関する知識・技能から、ファインセラミックスなどの最先端技術まで、幅広く学ぶことができます。本校はその他に、産業デザイン工学科、電子機械工学科、電気工学科の計4学科を有し、“ものづくり日本”を支える多くの技術者を育てています。
- ▼本校は、高校卒業以上の資格を有する方を対象とした2年制課程の「陶磁科学芸術科（専攻科）」を併設しており、高校卒業後もさらに焼き物を深く学ぶことができます。



TAKO BOY'S CAFE



多工祭（学校祭）

## ②教育目標：「正しく、強く、明るく」の校訓を体し、豊かな人間性と創造性に富む、実践力のある人材の育成を図る

- ▼「正しく」とは、真理と正義を守ること。
  - ▼「強く」とは、何事にも屈することなく、最後まで成し遂げること。
  - ▼「明るく」とは、建設的な知性や自主精神をもつこと。
- この、非常にシンプルで分かりやすい校訓は、昭和25年に制定されました。



卒業制作展



ろくろ実習

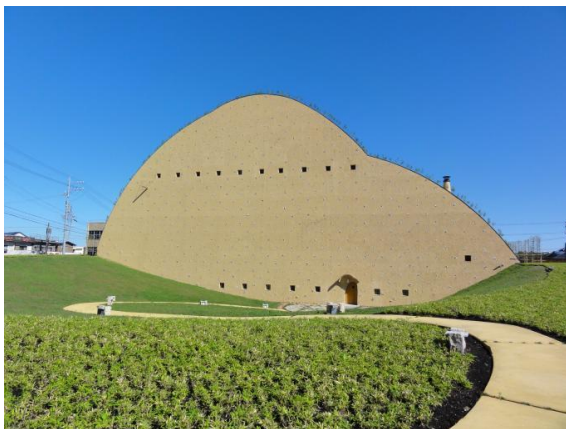
### ③サポート体制：学習や進路のサポートが充実

- ▼1年生からのきめ細かいサポート体制により、自分に合った進路選択が可能です。
- ▼就職内定率、進学合格率ともに100%で、将来設計も安心です。
- ▼進路指導室には6名の職員が常駐し、進路についていつでも相談できます。
- ▼求人票などのデータは電子化されており、教室からでもアクセス可能です。
- ▼本校では毎朝、始業前に10分間学習する「朝学習」を実施しており、将来に活かす資格取得に向けた学習などに、クラス全員一丸となって取り組んでいます。

### ④周辺地域の魅力：各種美術館を見学して感性を磨こう

多治見は全国有数の焼き物の産地であり、焼き物に関する美術館が数多くあります。

- ▼『多治見市モザイクタイルミュージアム』は、最近話題のミュージアムです。体験工房で、モザイクタイルの奥深さを体感してみたいはいかがでしょうか？
  - ▼「とうしん学びの丘“エール”」にある『とうしん美濃陶芸美術館』は、定期的に展示作品が変わり、見応え十分です。
  - ▼その他にも、「セラミックパーク MINO」にある『岐阜県現代陶芸美術館』や、『多治見市美濃焼ミュージアム』など、数々の美術館があります。
- 学校のみならず、これらの美術館を見学することで、より感性を磨くことができます。これらの作品の素晴らしさが分かったら、君も芸術家！



多治見市モザイクタイルミュージアム



多治見市美濃焼ミュージアム